

令和2年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

令和 2 年 7 月 31 日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 フード・シェアリング・ジャパン
氏名 成田 賢一

令和2年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

募集テーマ：「地域と食と未来」

取組の名称	フードシェアリングを通じて、岡山市に広がる笑顔の輪
取組の概要 インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。今年度のテーマとの関連がわかるよう、目的及び取組概要、アピールポイントを300字(句読点含む)以内で記載してください。	「まだ食べられるけれど何らかの理由で販売されない食品」を岡山県内のスーパー等から無料で提供していただき、それを福祉施設や団体、子ども食堂等に寄付するフードバンク活動を2018年3月から岡山県内全域で展開しています。主な配布先は約38か所の児童養護施設、福祉団体、子ども食堂などであり、それらの施設・団体の協力を得て、食品や食材を困難な状況にある当事者に届けています。「食」を通じて、まだ見ぬ誰かが誰かを支えている、支えられている、という思いを抱けるよう、「無償の愛」で活動を継続していきます。この積み重ねが、要支援者にとっての自立した「未来」につながることを信じて日々の活動に取り組んでいます。
成果・効果 取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などを書いてください。	<ul style="list-style-type: none">●実績：2018年3月以降、毎週4日以上活動をj通じて、現在までに全38か所(岡山市内18か所、吉備中央町8か所、その他7市20か所)に食品を届けています。●支援者からのメッセージなど：「ご支援くださること、何よりの自立の力になります。」(岡山市内のNPOより)「あるお母さんが寄付してもらったものをノートに記すようになりました。(自立へ向けて前進しています。)」(ある自治体の母子支援施設より)「生活保護が支給されるまでの深刻な状況で、食品を提供してもらえることは本当にありがたい。行政ができないことなので。」(ある自治体の職員より)●その他：西日本豪雨により被災した倉敷市真備町の建設型仮設団地に住む被災者に食品を提供する無料移動スーパーを実施、復興を支援しました。(2018年12月～2019年4月の毎週土曜日に計22回実施。計2トン以上の食品を寄付。)また、私たちの活動は社会保障の基盤を補完するだけでなく、ゴミの削減(SDGs13.14.15)、需給バランスの是正(SDGs10)、「もったいない」意識の醸成(SDGs4.12)などにつながるものであり、様々な側面から持続可能な社会の実現に寄与することを目指しています。

〔様式 1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	フードシェアリングを通じて、岡山市に広がる笑顔の輪
テーマとの関連	<p>◎取組とテーマが合致している点を書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域:住民が主体となって運営される子ども食堂や自治体が設置する福祉施設など、地域の福祉を支える組織・機関との協働によって成り立っている活動であること。 ●食:主に食品・食材を仲介していること。食に関わる様々な人たち(生産者・小売業者・流通業者など)と社会をつなぐ取組であること。 ●未来:「物」だけでなく関わる人たちの気持ちを届けることで、要支援者の将来への希望や現状を切り開く意欲につながっていること。要支援者の自立は当事者だけでなく、社会全体のよりよい未来につながっていくこと。
取組の目的・目標	<p>◎取組の目的・目標を社会課題の具体的な状況をふまえて書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県内での「食料によるセーフティネットの構築」と「フードバンクの効率・利便性を向上させるための基幹流通の構築」を目的としています。具体的には廃棄される食品を児童養護・母子支援・障がい者支援等の福祉施設や生活困窮者などに提供するしくみを NPO、事業者、行政等と役割分担をしながら構築・運用することです。 ・平成 29 年 12 月に公開された「岡山市子どもの生活に関する実態調査結果報告書」では、「困難を抱える子どもや保護者に対し、どのような支援が最も必要だと思うか」との問いに対して「訪問による早期発見や生活支援」という回答が最も多い結果となりました。(回答者は市内の支援団体など。)個人情報の取り扱いをとらなう「訪問」はもちろん、生活支援においても「衣食住」に対する緊急性と持続性を兼ね備えた支援を実現するためには、様々な主体が資源を持ち寄ること(協働)が不可欠となります。そのため、要支援者や支援者と信頼関係を築きながら協働の基盤を拡充していくことを当面の目標にしています。
取組の内容	<p>◎取組の内容について具体的に書いてください。</p> <p>1 取組の対象:対象地域、対象者、対象人数など</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象地域…岡山県内全域。岡山市内の対象者が最も多く、全体の約 50%を占めています。 ●対象者…直接の対象者は NPO 法人、こども食堂、児童養護施設、行政(福祉、子育ての担当部署)、岡山県及び市町村社会福祉協議会など。それらの支援者を通じて要支援者(経済的困難を抱える人たち)などに食品(支援)が届けられています。 ●対象人数…受益者の人数は把握できませんが、2018 年 3 月の活動開始以降、2020 年 7 月末現在までに総計 16 トン 475 キロ(4 万 7072 食分)の食品等を、以下の団体・施設等に寄付しています。 <p>(岡山市内の寄付先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人などの民間支援団体:8 か所 ・こども食堂:2 か所 ・児童養護施設など:8 か所 <p>(その他の寄付先)</p> <p>岡山市外の配布先は、吉備中央町 8 か所、倉敷市 3 か所、津山市 3 か所、総社市 2 か所、笠岡市 1 か所、赤磐市 1 か所、高梁市 1 か所、美作市 1 か所の計 20 か所。</p> <p>2 活動内容、実施方法など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容:提携先のスーパー等から「まだ食べられるけど何らかの理由で販売されない食品」を提供してもらい、食べ物に困っている施設や人に届ける活動を実施しています。当団体では、主に、提携先から食品を回収して、要支援者(経済的困難を抱える人たちなど)と直接つながることのできる福祉団体・施設等に対し、無料で食品を配達しています。必要な場所に必要な食品を届ける役割を担っています。 ・活動頻度:週 4 回程度(月、水、金、土) ・活動時間:朝 6 時～11 時 ・従事人数:10 人 ・主な役割:食品配達ドライバー、食品受付、提携先開拓のための営業、福祉団体等との情報交換、野菜等の選別など

・提携先:株式会社ハローズ、株式会社天満屋ストア、株式会社フレスタ、須山豆腐店、JA晴れの国岡山
びほく青空市、地元の生産農家、株式会社クラダシ(東京都)、農林水産省「新型コロナウイルス感染症対
策に伴い食品関連業者から発生する未利用食品についてのフードバンクへの情報提供」の取り組み

3 工夫した点や取組の特徴

●協働体制づくり…フードバンク活動(まだ食べられるが販売等が出来ない食品を、それを必要としてい
る方に寄付する活動)を開始するにあたり、岡山市の生活困窮者支援を担う団体から現状などをお伺い
するため、2017年8月より2018年1月まで岡山市役所にて開催された「生活困窮者の住居確保に向け
てのワークショップ」に参加しました。そこで出会った認定NPO法人子どもシェルターモモや一般社団法人
ほっと岡山などの支援団体を訪問して「フードバンク食品を通じて、どのような支援が出来るか」につい
ての助言や情報を得ました。活動開始前から、既存の支援者と関係をつくっていたことが現在の事業内容
や協働体制の構築につながっています。当団体は福祉分野の専門性や要支援者とのネットワークを有し
ていませんが、他の支援者と協働することで、効果的で無理のない支援が実現できています。

●学びと改善…当団体は、既存のフードバンクの運営方法にとらわれず、「自らが出向く」活動を行って
います。そのため、常温食品だけでなく賞味期限が短い冷蔵食品も配達することが可能になっており、こ
れは岡山県内だけでなく、全国的にも珍しい工夫となっています。

また、東京都のセカンド・ハーベスト・ジャパン(日本最大の活動規模のフードバンク)、中部地方で活動し
ているセカンド・ハーベスト・名古屋(日本で2番目に活動規模が大きいフードバンク)に現在までのフード
バンク活動や負担となっている事、物についての考えを聞きました。その結果、「倉庫をもたないフードバ
ンク活動による持続的な展開」を目標とし、公益財団法人橋本財団の助成を受けて、2020年1月～2月
にかけて、欧州とオーストラリアの計11のフードバンク(食品ロス食品を有効活用する団体)を視察しまし
た。当地では、英国最大の活動規模のフードバンクを始め、ドイツやデンマーク、オーストラリアの諸団
体を訪問し、帰国後の現在もなお、活動のコラボレーションや深化のための交流について意見交換が続
いており、具体的に何が出来るかと話し合っています。その視察の様子は、スコットランドの地元新聞社
「The Courier」やイギリスの大手出版社「The Big Issue」に取材され、世界中に配信されています。

●基盤整備に向けて…現在までこの活動による収益はなく、民間助成財団等からの助成金によって活動
を継続しています。要支援者や支援団体から対価を得ることは難しいため、今後は寄付金なども財源に
含める必要があると考えていますが、そのためには社会的な認知と信頼の拡大が不可欠であり、今回の
「協働のまちづくり賞」を通じて、より多くの市民に私たちの取組を知っていただきたいと考えています。

◎取組をWEB等で告知している場合はそのURLを書いてください。

・フェイスブック/日々の活動の様子を発信しています。

<https://www.facebook.com/FoodsharingJapan/>

上述の「The Big Issue」(イギリス)のリンクです。

<http://www.bigissue.com/latest/japanese-fans-premier-league-hat-trick-boosts-supporters-foodbanks/>

取組の実施期間

始期： 2018年 3月～

今後の活動展開

継続予定

令和 年 月終了

令和 年 月頃終了予定

該当するものに☑し必要事項を記入してください。

など	<p>◎今後の成果の普及や活動展開などについて書いてください。</p> <p>今後は、</p> <p>①大学等と連携し、コロナ禍により経済的に苦しくなった学生に対し、食品を無料で提供できる環境を作る。</p> <p>②食品ロスの現状とその削減をより多くの人に啓発するため、無料スーパーを実施する。</p> <p>③小さく機動力のあるフードバンクを増やすため、食品提供して下さる企業等と連携し、フードバンク活動をしてみたい方にそれを開始できるきっかけを提供する。</p> <p>④プロスポーツチームと連携し、試合会場におけるフードバンクを開始、観客（サポーター等）が定期的に食品の寄付をする環境を実現する。</p> <p>以上、①～④などの取組を通じて、市民がフードバンクを知る、フードバンクに参加できる機会を増やしていきます。</p>
----	---

協働による効果	<p>◎協働したことにより達成できたことや得られた効果を書いてください。</p> <p>①協働団体と役割を分担することで、食品を提供できる対象が広がることだけでなく、生活支援(特に衣食住に関する支援)の内容や方法が拡充されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の調達: ハローズ ・食の移送: 当団体、岡山県社会福祉協議会 ・食の提供と住(居場所)の支援: ほっと岡山、子どもシェルターモモ、南野育成園 <p>②困難に直面している人たちの現状やニーズをより正確かつ適時に収集することができる。支援についても一定の経験や知識を有する組織から助言を得て、より適切な方法・内容を選択することができる。</p> <p>③活動への信頼性が高まり、食品を提供して下さる企業や農産物生産者組合が少しずつ増加している。</p> <p>④口コミで評判が広がり、岡山県内の子ども食堂などから「食品を受け取りたい」旨の連絡を受けるようになった。</p>																														
協働団体とその役割 ※協働団体が分野にわたっていることや、各団体の関わり方の深さも評価の対象となります。 ※足りない場合は欄を追加してください。	<table border="1"> <tr> <td>団体名</td> <td>株式会社ハローズ</td> </tr> <tr> <td>団体種別</td> <td><input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他()</td> </tr> <tr> <td>役割</td> <td>生鮮食品、常温食品の提供</td> </tr> <tr> <td>団体名</td> <td>一般社団法人ほっと岡山</td> </tr> <tr> <td>団体種別</td> <td><input type="checkbox"/>住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他()</td> </tr> <tr> <td>役割</td> <td>支援している世帯から食糧支援の要望が上がった際に、私たちは連携してその世帯を支援しています。同団体のネットワークにより、他団体からの食糧支援ニーズが私たちに届くようになりました。同団体がニーズを受ける窓口になってくれています。</td> </tr> <tr> <td>団体名</td> <td>認定NPO法人子どもシェルターモモ</td> </tr> <tr> <td>団体種別</td> <td><input type="checkbox"/>住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他()</td> </tr> <tr> <td>役割</td> <td>私たちが食品をお届けする際には、ホームレス支援を行っているNPO法人等に食品を渡してくれており、食品配達について連携しています。</td> </tr> <tr> <td>団体名</td> <td>南野育成園</td> </tr> <tr> <td>団体種別</td> <td><input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input checked="" type="checkbox"/>その他(児童養護施設)</td> </tr> <tr> <td>役割</td> <td>子どもたちの健全な成長にとっての食品の重要性を共有しています。</td> </tr> <tr> <td>団体名</td> <td>社会福祉法人岡山県社会福祉協議会</td> </tr> <tr> <td>団体種別</td> <td><input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input checked="" type="checkbox"/>その他()</td> </tr> <tr> <td>役割</td> <td>県社協が受け取った食品で一部の食品(賞味期限間近など)を当団体が受け取り、県社協がカバーしきれない福祉団体等にその食品を寄付しています。よって、「食のセーフティネット」の拡充において協働しています。</td> </tr> </table>	団体名	株式会社ハローズ	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()	役割	生鮮食品、常温食品の提供	団体名	一般社団法人ほっと岡山	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()	役割	支援している世帯から食糧支援の要望が上がった際に、私たちは連携してその世帯を支援しています。同団体のネットワークにより、他団体からの食糧支援ニーズが私たちに届くようになりました。同団体がニーズを受ける窓口になってくれています。	団体名	認定NPO法人子どもシェルターモモ	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()	役割	私たちが食品をお届けする際には、ホームレス支援を行っているNPO法人等に食品を渡してくれており、食品配達について連携しています。	団体名	南野育成園	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他(児童養護施設)	役割	子どもたちの健全な成長にとっての食品の重要性を共有しています。	団体名	社会福祉法人岡山県社会福祉協議会	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	役割	県社協が受け取った食品で一部の食品(賞味期限間近など)を当団体が受け取り、県社協がカバーしきれない福祉団体等にその食品を寄付しています。よって、「食のセーフティネット」の拡充において協働しています。
団体名	株式会社ハローズ																														
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()																														
役割	生鮮食品、常温食品の提供																														
団体名	一般社団法人ほっと岡山																														
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()																														
役割	支援している世帯から食糧支援の要望が上がった際に、私たちは連携してその世帯を支援しています。同団体のネットワークにより、他団体からの食糧支援ニーズが私たちに届くようになりました。同団体がニーズを受ける窓口になってくれています。																														
団体名	認定NPO法人子どもシェルターモモ																														
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()																														
役割	私たちが食品をお届けする際には、ホームレス支援を行っているNPO法人等に食品を渡してくれており、食品配達について連携しています。																														
団体名	南野育成園																														
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他(児童養護施設)																														
役割	子どもたちの健全な成長にとっての食品の重要性を共有しています。																														
団体名	社会福祉法人岡山県社会福祉協議会																														
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他()																														
役割	県社協が受け取った食品で一部の食品(賞味期限間近など)を当団体が受け取り、県社協がカバーしきれない福祉団体等にその食品を寄付しています。よって、「食のセーフティネット」の拡充において協働しています。																														